

特集

令和7年6月市議会
市長提案理由説明…………… 2

ネーミングライツ…………… 8

太宰府の景観 ～色彩編～ …… 9

市からのお知らせ…………… 10～16

連載…………… 17～23

なんでも情報コーナー
…………… 24～31

太宰府の文化財…………… 32

※掲載記事は編集作業の都合上8月8日時点までの
情報に基づきます。配布時とのずれなどがありま
したらご了承ください。

私のだざいふ

落語家 たてかわ しょうくろう
立川 生九郎さん



私は太宰府で生まれ、22年間過ごしました。水城西
小学校、学業院中学校を卒業し、福岡県内の高校と大
学を卒業して上京し、落語家になりました。自然が豊か
で歴史の深いこの土地で伸び伸びと育てていただい
て、得た豊かな感性は僕の財産です。

今は落語家として、東京を中心に全国で公演をしておりますが、他の土地に行
けば行くほど太宰府の魅力に気づきます。全国どこに行っても、出身は?と聞か
れると、「福岡」ではなく「太宰府」です!で、皆さん分かっていたいただけます。太宰
府が全国の方々から認知されている事で「太宰府出身」がより誇りに感じます。

落語立川流の家元、立川談志が作った昇進基準である、古典落語50席と歌
舞音曲の試験を師匠の立川生志に見ていただき、昨年11月、二ツ目に昇進す
ることができました。10月から念願の太宰府で独演会を始めていきます。

育ててくれたこの土地で定期的に落語会を重ねていきたいです。そして、太宰
府市の魅力も全国に届けていきます。

市政ニュース

令和の都だざいふ「梅」プロジェクト



市長と課長の「梅」製品お披露目会を開催

令和の都だざいふ応援大使でお笑いタレントの高田課長さんを総合MCに迎え、7月24日(木)に「梅」プロ
ジェクト製品の合同お披露目会を開催しました。6事業者が参加し、令和6～7年度にかけて開発・販売さ
れた新商品をPR。高田課長さんと楠田市長が軽快なトークを交えながら、試食試飲を行いました。「梅ク
ラフトコーラ」「梅えつゆ」「和風梅パスタ」
「梅グラタン」「梅スムージー・梅ソーダ」
「マカロン青梅」など、猛暑に効く「梅」製
品が並び、会場は盛り上がりました。今後も
進化を続ける「梅」製品にご期待ください!



お披露目会の様子



「梅」製品開発者の皆さん

子どもまんなかの施策展開 水城西小学校給食訪問

水城西小学校の運動会で子どもたちから「しょうたいじょう」を受け、7月7日(月)の七夕の日に給食訪問をしまし
た。当日は子どもたちが描いた黒板アートや、手作りの名札・給食メニュー表が準備
されており、至れり尽くせりの中、「星のハンバーグ」や「天の川汁」といった七夕にち
なんだ特別メニューの給食と一緒に食べる楽しいひと時となりました。

今後もこのような次代を担う子どもたちとの交流を通し、「信頼関係の好循環」へ
つなげていきます。



給食訪問の様子

人権尊重のまちづくりの推進 同和問題啓発強調月間市民講演会を開催

7月12日(土)、プラム・カルコア太宰府(中央公民館)市民ホールで、奥田均さん^{おくだひとし}を講師に迎え、「3つの壁を打ち
破ろう!～部落差別解消推進法に学ぶ差別問題理解の基礎基本～」と題して、同
和問題啓発強調月間市民講演会を開催しました。2016年に制定された「部落差別
解消推進法」をテキストに、差別を無くしていくためには、「社会問題として差別問
題を捉え、私たち一人ひとりが“差別を解決する当事者”として学び、行動する必要
がある。」と講演があり、改めて部落差別を解消していくために学ぶことの大切さ
を感じる機会となりました。



奥田均さんの講演

令和の都だざいふ 令和の都だざいふ 夏涼ENNICHI

8月2日(土)～3日(日)に太宰府館で、「日本一の猛暑のまち」で暑さに負けずひんやり楽し
く「涼」を感じられるイベント「令和の都だざいふ 夏涼ENNICHI」を開催しました。

企業の協力による、「い草のうちわ・まくらづくり」や「つかめる水づくり」のワーク
ショップ、「氷柱宝探し」や「あたりくじ入り!おもちゃすくい」、小鳥居小路での周辺店舗
の皆さん、来場者、学生ボランティアによる打ち水など、来場者が楽しめる企画が盛りだ
くさん!3日(日)は37.9℃の猛暑日でしたが、令和の都だざいふ「梅」プロジェクトにより開
発された「梅サイダー」を始めとする夏の涼味や、ちんどん鈴乃家による暑さも吹き飛ば
す元気なパレードも手伝って、猛暑に負けない楽しく涼しいイベントとなりました。



ちんどん鈴乃家パレード

夏涼ENNICHIの様子

